

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせた作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

【様式 1】

<エントリーシート>		学校名・氏名
※事務局記入欄		部門 校内研修部門 北広島町立芸北中学校
No. : C - 7		活動名 主タイトル (12 文字以内) 食育推進体制の充実 副タイトル (16 文字以内) 教育活動を関連付けた多面的な取組
課題の設定 : ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか? 視点などを含めて記載してください。 生徒は、基本的には食べる事には意欲的であり、食への知識・理解、興味・関心もある。しかし、アンケートの結果から意識が態度に結び付いていないことが分かった。(グラフ1) 本校では様々な教育活動を通じて食育の実践をしていると思っていたが、アンケートを実施してみると半数以上の教職員が積極的に食育に関わっていないと感じていた。(グラフ2) つまり、食育とは何かを理解して関連性をもった取組ができていないことがわかった。これらの教職員も生徒も意識と行動が一致していないことを課題ととらえた。		
方針・計画 : ※課題を解決するために仮説を立てて、活動内容を組み立てたのか、記載してください。 仮説: 一人一人の教職員が目的をもって取り組むための「教育活動に関連をもたせる取組の充実」と、多面的に取り組むための「家庭、地域、北広島町教育委員会の取組の連携」、つまり食育推進体制を充実させることで望ましい食生活を実践できる生徒を育成できるであろう。		
活動内容 : ※方針・計画に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください 1 カリキュラム・マネジメント 研究部を中心に、食育推進に関わる校内研修を実施。研究主任が、中学校学習指導要領で食育について記載されている部分の抜粋を資料にし、教科の中に食育が位置付いていることを説明。栄養教諭は、授業以外で学校教育活動の中で取り組める食育について説明。その後、各教科担任がそれぞれの教科の単元と食に関する指導の目標 6 つとの関連付けた年間指導計画を作成。 2 関連を持たせた授業の実施 2 年生の指導計画を「教育活動を関連付けていく」という視点で見直し、食に関する指導目標「食事の重要性」「心身の健康」の 2 つで、特別活動・理科、給食時間の指導・家庭科を関連付けられることが分かった。この計画に基づいて授業を実施。 3 多面的な食育の推進 指導部と連携し、生徒会活動を通じた給食時間の指導を実施。北広島町の実施する給食メニューコンテストに全校生徒で応募。連携型一貫校の高校の農業部の栽培している農作物を給食に使用。		
活動の成果 : ※課題や目標に対し、どんな影響、変化あったか、職員や参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。 ・生徒アンケート「食事の時にマナーを守っている」の項目に対し、「よく当てはまる」と答えた生徒が増加。自由記述の項目では、「食」への意識について望ましい変化がみられた。(図2) ・教職員アンケートでは、「食育に取り組んでいる」と肯定的回答をしている職員が増加した。(グラフ3) 自分の担当教科で食育に取り組んでいるという回答、取り組んだ時間の延べ回答数が増加した。「その他」の項目では、「朝会」「部活」「学級通信」「HP」「個別指導」などが挙げられた。(グラフ4)		
アピールポイント (アイデアや工夫) : ※3~5 つ程度の箇条書きしてください ・職員が「気付く」「わかる」校内研修の実施。 ・芸北中学校の研究部・指導部・生徒会活動などの校内体制、隣接する加計高等学校芸北分校の農業部の活動、北広島町が実施する給食メニューコンテストなど、今ある組織などを関連付けた食育の推進。		

グラフ1

食事の事で気を付けていること (人)

栄養のバランス 38%

食事のマナー 20%

野菜をとること 20%

よく噛むこと 10%

食事の量 10%

栄養素をとること… 10%

間食のとり方 10%

三食とること 10%

ない 10%

・苦手なものを減らす
・ダラダラ食べる
・咀嚼回数が少ない

グラフ2

問1 自分は、学校教育の中で食育に取り組んでいると思いますか。

1 よくあてはまる 2

2 ややあてはまる 5

3 あまりあてはまらない 8

4 あてはまらない 1

図1

図2

(1) 生徒の変容 (アンケートの自由記述より)

一学期

「バランスがいいし、芸北の野菜がよく使われているのが楽しみに思える」

「バランスの良い給食で、いつも楽しみにしています」

三学期

「朝にかんたんに作れるバランスのいい食事を教えて欲しいです」

「給食は、いつか自分で作ってみたいメニューとかあるので、作り方など教えてもらいたいなあと思っています」

グラフ3

(1) 教職員の変容 (全14人)

問1 自分は、学校教育の中で食育に取り組んでいると思いますか

事前: 40% (よくあてはまる), 40% (ややあてはまる), 20% (あまりあてはまらない), 0% (あてはまらない)

事後: 60% (よくあてはまる), 40% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (あてはまらない)

グラフ4

(2) 教職員の変容 (1・2の回答 13人 <複数回答可>)

問2 どの時間で食育に取り組んでいますか (人)

自分の担当教科 4

学級活動 2

学校行事 2

生徒会活動 1

総合的な学習の時間 1

給食時間 1

その他 1

■ 事前 ■ 事後